



病院の概要

- 医師数（研修医を除く）59名（うち指導医数 28名）
- 研修医数 1年目 1名 2年目 3名
- 研修医の主な出身大学 香川大学・群馬大学・埼玉医科大学・千葉大学・筑波大学・帝京大学・東北大学・獨協医科大学・弘前大学・三重大学など
- 診療科 内科 循環器科 神経内科 腎臓内科 呼吸器内科
消化器内科 血液内科 糖尿病内科 漢方内科 小児科 外科
呼吸器外科 乳腺外科 内視鏡外科 心臓血管外科 脳神経外科
皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 整形外科 形成外科 麻酔科 救急科 リハビリテーション科
- 1日平均外来患者数 671名 ● 1日平均入院患者数 298名
- 主な認定施設 地域医療支援病院、災害拠点病院、基幹型臨床研修病院



研修プログラムの特色

〈理念〉

臨床医に求められる高い倫理性と思いやりの心を養い、“心温かい医師”を育てることを理念としています。

- (1) 救急医療から地域医療までの幅広い研修を通じて、「疾患ではなく患者さんを診る」という全人的な患者の評価ができる医師に育てます。
- (2) 質量とも揃った症例が豊富にあり、個々の症例を丹念に診断治療していく医療体制があります。
- (3) 研修医目線に立った指導を心がけることで、充実した臨床研修の場を提供します。
- (4) 研修医個人に合わせたオーダーメイドのプログラムで、意欲を持って取り組みます。

〈研修目標〉

- (1) 医療全般において基本的診察能力（知識、技術、態度、判断力）を取得する。
- (2) プライマリ・ケア診療の基本を習得する。
- (3) 救急患者への対処を習得する。
- (4) 患者・家族へのインフォームド・コンセントを尊重した医療を習得する。
- (5) 末期患者への対処を習得する。
- (6) 生涯にわたる自己学習の習慣を身につける。



プログラム例 済生会栗橋病院臨床研修プログラム（募集定員4人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目▶	内科						外科			救急・麻酔科		
2年目▶	小児科	精神科	産婦人科	地域医療	選択科							

- 1年次 ①内科研修（循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病内科、神経内科、血液内科の中から）24週以上
②外科研修（外科・脳神経外科・泌尿器科・整形外科の中から）12週以上
③救急・麻酔科研修（救急外来・夜間救急・集中治療室・麻酔科（手術室）において）12週以上
- 2年次 ①小児科研修4週以上 ②精神科研修（協力型病院において）4週以上 ③産婦人科研修（協力型病院において）4週以上
④地域医療研修（済生会岩泉病院において）4週以上⑤選択科研修（当院診療科の中から）36週以上の自由選択研修
なお、希望により1年次、2年次の研修科入れ替えも可能です。（研修科による）



研修医の処遇

- 給与▶ 1年次(税込) 約540万円/年・2年次(税込) 約630万円/年
※賞与・当直手当を含むものとする。
- 諸手当▶ 住宅手当・時間外手当・通勤手当など
- 保険▶ 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険あり
- 勤務時間▶ 9時～17時30分
- 当直▶ あり（3～4回程度/月）
- 休暇▶ 土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)・開院記念日(7月1日)
有給休暇 1年次 10日間（夏季休暇含む）
2年次 17日間（夏季休暇含む）
- 宿舎▶ あり 単身用ワンルームを貸与（光熱水費当院負担）
- その他▶ 職員用駐車場あり

主な臨床研修協力病院 協力施設



- ・久喜すずのき病院
- ・東京女子医科大学病院
- ・岩手県済生会岩泉病院
- ・幸手保健所
- ・わしみや訪問看護ステーション



当院の魅力

自由度の高い研修カリキュラムで自分らしい研修が実現

当院は、埼玉県の北東部にある病院です。埼玉県は人口当たりの医師数が日本一少なく、その医師数の少ない埼玉県のなかでも、更に少ないのがこの埼玉県北東部です。そのため、プライマリで頻回に遭遇する「common disease」を豊富に経験できるのはもちろんのこと、大都会では経験することが難しい「手つかずの希少な疾患を最初に診断する機会」も得られるなど、幅広い患者の診療経験が可能であり、臨床医のスタートの地として、大変恵まれた環境に位置しています。「教科書でしか見たことのない疾患を、自分で診断した時の興奮」と、「自分で処方した薬や、関わった手術で、患者が見違えるほど元気になって退院する喜び」は、忘れられない経験になります。

採血や静脈確保、書類の下書き、患者家族との面談時間の打ち合わせなど、他職種へのタスクシフトが非常に進んでおり、医師の業務に集中しやすい環境にあります。指導医の先生方そしてメディカルスタッフの方々が本当に優しいので、人間関係で悩むことはありません。診療に集中でき、自主的に勉強する時間も十分確保され、医局内や職場の垣根が低く、些細な相談や質問が気軽に出来る点も魅力です。

研修カリキュラムも自由度が非常に高いため、各自のペースで研修したい方に向いている病院です。〇〇科を長く回りたい、エコーの特訓をしたい等、様々な希望を反映することが可能で、学会発表や論文投稿にチャレンジしたくなったら、手厚いサポートが待っています。



研修責任者から message

充実した内科研修に加え、選択診療科では、各種専門診療科はもちろんのこと、興味があれば在宅診療にも関わることが出来ます。当院にない診療科は、大学病院や久喜すずき病院と連携を組んで、充実した研修プログラムとなっています。

更に、院外の活動を積極的に行いたい研修医に対しては、研修医自身が行う学会での発表や講演活動についても、サポート体制が整っています。一般医師向けの内容から専門領域先端のことまで、当院医師が主催や演者を行う医療講演会が当地域で多数行われ、指導医とともに講演会に参加することで、院内では得られない知識や経験も得ることが出来ます。



臨床研修管理委員会
委員長

杉浦 秀和



先輩研修医から message

気軽に相談できる先生方がいることが何よりの自信につながります。

私が初期研修に当院を選んだのは、カリキュラムの自由度が非常に高いからです。同期も3人と多くないため、各々が独自の研修プログラムを組むことができ、自分のペースにあった研修ができます。その分、学会やセミナーの参加、勉強等に時間を使うことができますし、学会発表や論文投稿の希望があれば手厚くサポートしていただけます。

初めは分からないことばかりで不安に感じる方も多いかと思いますが、しかし、当院の研修では各科の医師や他職種の方との垣根が非常に低く、気軽に相談することができます。また、いきなり1人で業務を任されるのではなく、上級医の監督下で徐々に独り立ちしていくため、安心して業務に当たることができます。



研修医 2年目
瀧澤 廣輝



女性医師支援コーナー

当院女性医師の声～当院で働くメリット～

①嘱託医でも、専門外来を受け持つことができます。

「当院には、嘱託勤務制度があり、一般の医師より少ない勤務日数で働くことが可能で、当直等も免除されます。専門医を取得し、子育てと仕事をうまく両立しています。」

②院内保育所を完備しており、病児保育も利用できます。

「当院には、院内保育所があり、病気の時でも子どもを預かってくれるので、安心して働けます。」

③転勤がないため、同じ患者を長期にわたって継続して診ることができます。

「糖尿病のような慢性疾患は、長期間、継続して診ることに意味があると思うので、中断されずに担当できます。」



連絡先 済生会栗橋病院

人事課 臨床研修担当 齋藤 静子

〒349-1105 久喜市小右衛門 714-6

TEL ▶ 0480-52-3611 (代表)

FAX ▶ 0480-52-0954

E-mail ▶ s.saito@saikuri.org

URL ▶ https://www.saikuri.org/

アクセス ▶ 東武日光線南栗橋駅東口から徒歩で約5分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 病院見学は随時行っています。
まずは電話やメールで、お気軽にお問い合わせください。